



ロータリー:
変化をもたらす

国際ロータリー第2500地区第3分區
Asahikawa Morning Rotary Club
旭川モーニングロータリークラブ会報



ホームページ <http://www.asahikawamrc.com/>
4月の月間テーマ 母子と健康月間
本日の例会プログラム 移動例会(旭川擁護学校)

第1169例会 No.36
平成30年4月19日(木) AM10:00~11:00
場所 旭川擁護学校



安戸校長にご挨拶をいただきました

4月19日(木)、旭川モーニングロータリーのメンバー15名と、春光台にある北海道旭川養護学校を視察してきました。ちょうど構内では、肢体不自由児総合療育センターの大きな工事が開始したところでした。

1時間ほどの滞在でしたが、安戸岳夫校長にご挨拶を頂いたあと、二班に分かれ、特別支援教育コーディネーターの上山さんと松田さんとに引率されて、学校内部を見てまわりました。

校舎内の視察で印象に残ったものとして、清潔で明るく広い廊下、カラフルな車いすのホイールカバー、個々の障がいに合わせて様々な工夫制作された木製や金属製の器具・装具・クッションチェア類。また、弱い力でも鳴らすことのできるドラムセット、体育館でのフロアカーリング、傾斜ボーリング、ハガキを紙すきから手作りする実習などのご紹介がありました。

配布された「学校要覧 愛・夢・未来」によると、昭和38年4月に旭川市立六合中学校・春光小学校分教室が道立旭川製肢学院内に併設され、1年後の昭和39年4月に独立開校したとあります。東京オリンピックが開催された年です。いまから54年前のことでした。その後校舎や体育館の新設、改築を重ね、現在の施設になっています。

学級数と幼児児童生徒数は、幼稚部、小学部、中学部、高等部あわせて45教室に124名の生徒が学んでいます。学校の平成29年度経営方針として、「社会で生きる確かな学力を育むための授業等の充実」を掲げ、総勢116名の教職員が業務に取り組んでいるそうです。

卒業後の進路について質疑があり、障がいの程度によるが多くは一般就労が難しいとお話でした。

お忙しいなか時間を割いて、ていねいに説明して下さいました、上山さんと松田さんにあつく感謝申し上げます。大変ありがとうございました。

(広報委員会記)





教室を視察中のメンバー達



実習室(ここで紙すきからハガキ作りをするそうです)



館内を案内していただいた、松田・上山の両氏(左から)

◆ニコニコボックス◆

本日はありませんでした

ニコニコボックス 4月19日 0件
年度累計金額 260,000円



延長棒による水道蛇口の開閉装置



専用の用具で移動中の利用者

出席報告

本日の出席	第1169回例会 総員28名 4月19日 出席15名 出席率 53.57%
修正出席	第1167回例会 総員28名 4月5日 修正出席27名 修正出席率 96.43%
ビジター	ございません。
ゲスト	ございません。
メイクアップ	4月14日 安井 裕子・福居 恵美子・林 雅美・飯塚 達夫・石川 千賀男・河崎 高麗男・宮永 憲一・竹澤 元男・武田 昭宏・竹村 陽子・竹村 陽一(京都モーニングRC) 4月17日 坂本信一(旭川西RC)